

教務通信

第1号(評価)

～誰しもが学びとやりがいのある生活を～

令和7年 4月 21日(月)発行

宮城県岩出山高等学校

文責 教務部

○お便りを作成・配布しています☆

目的:①学校が生徒のみなさん・保護者の皆様と、岩高での「学び」がより良いものになるよう、情報を共有するため。

②学校・家庭・生徒で「学ぶこと」についての意義を共有し、よりよい生き方につなげていくため。

内容:評価／岩出山高校での学び／効果的な学習方法例／生徒の生の声／その他事例報告・情報提供

※生徒・保護者の皆様からの情報提供や、「〇〇〇について情報がほしい」等の要望もお待ちしております。

※各月2回発行予定です。次回のトピック:5月上旬発行予定「岩高の授業、学習効率について」

○教務部とは

岩出山高校には、教務部という分掌(部署)があります。主な業務は、学習環境整備や、教育課程の編成・実施、各種学習関係についての県と学校の橋渡しです。生徒のみなさんや保護者の皆様とは、『授業とその内容や評価』、『教室や学習環境の整備』、『定期考査の実施と評価・成績の確定』、『成績表をはじめとする各種成績の証明書発行』でつながっています。上記の事柄について何かございましたら、岩出山高校教務部までお問い合わせいただければと思います。

○学習成績と評定について

現在、全生徒127名が毎日の授業に真剣に向き合い、学びを深めています。全生徒が各学年で単位の修得を進め、卒業に近づいていますが、各教科ともに4つの期で評価をしています。各教科で100点法での評価を期ごとに行い、その平均点で各学年での科目評定が決まります。以下の表をご確認ください。

科目的評定	1	2	3	4	5
科目の学習成績 (年間平均点)	0~39点	40~49点	50~69点	70~79点	80点~

※学習成績100点=『考査による評価』+『考査以外による評価』(割合:科目による)

○評価について(考査・考査以外・観点別)

①考査の評価=100点法によるテスト

②考査以外の評価=各教科・科目の学習活動と成果

③観点別評価(それぞれの観点で A~C 評価) ※A:80%以上、B:40~80%未満、C:40%未満※

評価の観点	評価する内容	評価の場面
知識及び技能	何を理解したのか 何ができるようになったのか	ペーパーテスト等
思考力・判断力・表現力	知識・技能をどう使えたか	グループワーク、レポート、発表等
主体的に学習に取り組む態度	粘り強い取組み 学習方法の調整	学習に取り組む姿勢

● 次回のトピック : 岩高授業スタンダード、学習効率を上げるには